

感染性廃棄物

注射針、翼状針、メス、注射針のついたディスク、注射器、その他血液等の付着した鋭利なもの

点滴ライン、スピッツ、シャーレ、アンプル、ガラス類、ガラス注射器の破損したもの、試験管

臓器、組織

透析チューブ、ダイライザー、蓄尿袋、抗がん剤・血液等が付着したディスク、注射器、プラスチック針、すべてのディスク、手袋、手術衣、脱脂綿、ガーゼ類、繊維類

1 感染性廃棄物専用ポリ容器 (50リットル・20リットル) バイオハザードマーク表示容器

回収

専門業者へ委託

2 感染性廃棄物専用ダンボール容器 (透明ビニール袋+ダンボール) バイオハザードマーク表示容器

回収

2 青色ビニール (小さい足踏みペダルゴミ箱) (外来のみ)

院内合併処理

紙おむつ (感染性疑いがあるもの) 感染症法の分類による、感染症ごとの取り扱いに従う

血液、汚染物

設定箇所 (トイレ、排水口)

焼却場

非感染性廃棄物

紙くず、紙製品、生ゴミ類、脱脂綿、ガーゼ類、繊維類

3 事業系燃やすごみ指定袋 又は、燃やすごみ指定袋

回収

血液等が付着していないビニール類、プラスチック類、スチロール類

4 透明ビニール袋 (黄色ボックス+透明ビニール袋)

回収

紙おむつ (感染性の疑いのあるものを除く)

5 透明ビニール袋

段ボール箱で回収

点滴びん、消毒液空びん、バイアルびん

6 透明ビニール袋

回収

金属類

7 透明ビニール袋

回収

資源ゴミ (新聞紙・雑誌・段ボール、清涼飲料缶・びん・ペットボトル・シュレッター紙)

8 紙類は結束、缶・びん類は所定容器

回収

資源ゴミ (プラスチック製の容器包装)

9 青色のあみ袋

回収

体温計、乾電池 (ボタン・リチウム)、ジェネレーター・蛍光灯

10 それぞれ分別する

回収

キシレン、廃酸、廃アルカリ

骨、歯

患者家族

専門業者へ委託

汚染されることのないように、完全に密封した状態で、屋外にある医療廃棄物保管庫に集められます。それを週1回程度、許可を受けた専門業者が運搬し、豊橋市にある処分場で焼却され、灰は管理型最終処分場に埋め立てされています。

また、新聞紙・シュレッダーくず、などの古紙、缶・びん、ペットボトル等は、資源物として分別、リサイクルされています。

特に、紙類の分別は病院内の各部署で工夫されており、「紙コップ」や「ペーパータオル」までも古紙の回収に回せないか試みられ、ごみの減量に努めています。

そのほかにも、廃棄物が排出されますが、大別すると以上のような

ル等は、資源物として分別、リサイクルされています。

特に、紙類の分別は病院内の各部署で工夫されており、「紙コップ」や「ペーパータオル」までも古紙の回収に回せないか試みられ、ごみの減量に努めています。

そのほかにも、廃棄物が排出されますが、大別すると以上のような

皆様のご協力をお願いします



一般廃棄物の分別には、特に来院

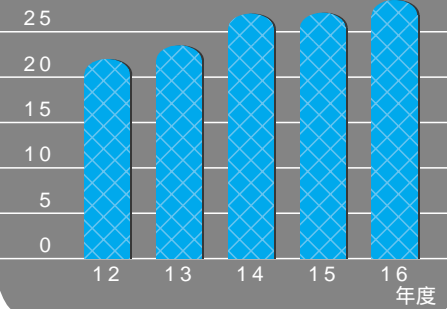
年々増加する廃棄物と処理費用



右のグラフのとおり、当院の廃棄物処理費用は増加の一途をたどっています。これは、廃棄物の量が増えたとするだけでなく、近年の不法投棄等により、法的規制が厳しくなり、今まで普通の産業廃棄物であったものが感染性とされ、処理費用の高い感染性廃棄物の割合が増えたことも原因となっています。

当院の廃棄物処理費用の推移

処理費用(百万円)



されるみなさんの協力が必要不可欠となります。外来各所や病棟デイルームなど、院内にあるごみ箱には、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「ペットボトル」等の表示がしてあります。ご家庭での分別と同じように、紙類は極力古紙回収へ回していただき、また容器包装もリサイクルへお願いします。

缶・びんは、燃えないごみとしないうで、ご面倒でも空き缶・びん、ペットボトル専用の容器に入れてください。専用の容器は、自動販売機のところ、各病棟のごみ集積所等に設置してあります。

廃棄物の適正な処理は、コスト削減につながるのと同時に、院内の環境を清潔に保ち、院内感染を防ぐため、とても重要なことです。

皆様のご協力をお願いします。もし、ごみの捨て方でわからないこと等がございましたら、お近くの病院職員にお尋ねください。

